

平成 16 年 9 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結） 平成 16 年 7 月 29 日

上場会社名 日本エス・エイチ・エル株式会社 上場取引所 大証ヘラクレス市場
 コード番号 4327 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.shl.co.jp>)
 代表者 代表者役職・氏名 代表取締役社長 清水 佑三
 問合せ先 責任者役職・氏名 取締役管理チームリーダー 中村 直浩 (TEL:(03)5385 8781)

- 1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項
 会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成 16 年 9 月期第 3 四半期の財務・業績概況（平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日）
 (1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 9 月期第 3 四半期	830	(10.6)	167	(46.6)	163	(48.0)	93	(48.6)
15 年 9 月期第 3 四半期	929	(3.0)	313	(0.8)	313	(13.7)	182	(13.9)
(参考)平成 15 年 9 月期	1,291	(10.1)	469	(21.8)	468	(33.7)	266	(31.7)

	1 株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16 年 9 月期第 3 四半期	5,370	40	5,517	12
15 年 9 月期第 3 四半期	21,865	65	21,598	43
(参考)平成 15 年 9 月期	28,803	65	28,475	64

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示します。
 2. 16 年 9 月期第 3 四半期の 1 株当たり当期純利益は、平成 16 年 5 月 20 日付にて 1 株を 2 株に株式分割しておりますが、株式分割が期首に行われたものとして計算しております。
 3. 16 年 9 月期及び 15 年 9 月期の第 3 四半期における当期純利益は、中間財務諸表等における簡便法により計算した税金費用を控除して算出しております。

【経営成績の進捗状況に関する定性的情報等】

当四半期(平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)における売上高は、830 百万円(前年同期比 10.6% 減)となりました。サービスの形態別にはプロダクト売上 411 百万円(前年同期比 1.9%増)コンサルティング売上 397 百万円(前年同期比 20.6%減)、トレーニング売上 20 百万円(前年同期比 12.2%減)であります。

市販標準商品であるプロダクト売上は 411 百万円であり、前年同期比で 7 百万円上回っております。プロダクトは適性テストを主な売上品目としており、前年同期比プラスとなったのは、景気回復と連動し企業の雇用意欲が回復しつつあることがその背景にあると思われれます。一方、大企業を主要な対象にして直販される S O F T (S H L オリジナルフィルターテスト)を主な売上品目とするコンサルティング売上は 397 百万円であり、前年同期比で 103 百万円減少いたしました。この減少は、当社の顧客に対して集中的になされた競合他社の不適切な営業方法による損害にあたるものと判断し、当該競合他社に対して訴訟を提起し、損害賠償請求の裁判を行っております。トレーニング売上の減少は、販売促進のために無料セミナーの開催を増加させ、有料セミナーを減少させたことによります。

当四半期の営業利益は 167 百万円(前年同期比 46.6%減)であります。売上高が前年同期比 98 百万円減少したことに加え、売上原価が前年同期比で 14 百万円増加したこと、販売費及び一般管理費が前年同期比で 32 百万円増加したことにより、営業利益は前年同期比 146 百万円の減益となりました。売上原価の増加は、主に製造部門の人件費が 10 百万円増加したことによります。販売費及び一般管理費の増加は、営業部門の強化を目的とした人件費が 17 百万円増加となったほか、訴訟費用を中心に弁護士報酬が 12 百万円、コンサルティング等に関する報酬が 4 百万円増加したことが主な要因であります。

当四半期の経常利益は 163 百万円(前年同期比 48.0%減)であり、前年同期比 150 百万円の減益となりました。

営業外費用が前年同期比で 4 百万円増加しておりますが、これは株式分割に関する新株発行費 3 百万円が

主な要因であります。

特別損失は2百万円であり、これは製品マスターの除却損失であります。

以上の結果、当四半期の純利益は93百万円（前年同期比48.6%減）となりました。

サービス形態別の売上高内訳

（百万円未満切捨て）

項目	16年9月期第3四半期 （当四半期累計）		対前年同期増減率	15年9月期第3四半期 （前年同四半期累計）		参 考 前期(通期)	
	金 額	構成比		金 額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
プロダクト	411	49.6	1.9	404	43.5	476	36.9
トレーニング	20	2.5	12.2	23	2.5	28	2.2
コンサルティング	397	47.9	20.6	501	54.0	785	60.9
合 計	830	100.0	10.6	929	100.0	1,291	100.0

(注) 上記において使用しているプロダクト、トレーニング、コンサルティングという区分は、提供するサービスの形態別区分であります。当社は、プロダクトを使用して人材アセスメントサービスを提供するという単一事業を営む会社であるため、プロダクト生産時には、プロダクトがどのサービス形態で提供されるかは未定であり、サービスの形態別営業費用を区分して表示することは困難でありますので、売上高のみを記載しております。

(2) 財政状態の変動状況

（百万円未満切捨て）

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16年9月期第3四半期	1,546	1,367	88.4	81,231	43
15年9月期第3四半期	1,520	1,327	87.3	158,762	78
(参考)平成15年9月期	1,689	1,411	83.5	165,701	91

(注) 平成16年5月20日付をもって1株を2株に株式分割しております。

【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

当四半期末における財政状態について前事業年度末と比較いたしますと、資産の部では、受取手形と売掛金は回収がすすんだことにより減少しましたが、新製品のリリースが増えたことにより製品マスターは増加しております。また、負債の部では、納税により未払法人税等が減少しております。

3 平成16年9月期の業績予想（平成15年10月1日～平成16年9月30日）

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	1,250	350	190	11,291	76

【業績予想に関する定性的情報等】

当四半期の実績と第4四半期（平成16年7月1日～平成16年9月30日）の見通しをもとにした通期業績予想が、前回発表予想を下回る見込みとなったために、平成16年9月期通期売上予想を修正するものであります。

（金額の単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,421	513	289
今回修正予想(B)	1,250	350	190
増減額(B-A)	170	162	99
増減率(%)	12.0	31.7	34.3
前期(平成15年9月期)実績	1,291	468	266

当事業年度の業績見通しにつきましては、売上高1,250百万円（前期比3.2%減）、経常利益350百万円（前期比25.2%減）、当期純利益190百万円（前期比28.6%減）を見込んでおります。

期末配当金につきましては、平成16年5月20日付をもって1株につき2株の株式分割を実施いたしましたので、前回発表同様に、実質的に中間配当と同額の1株につき3,250円とさせていただきますと考えてお

ります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4 その他

発行済株式数、潜在株式の状況

発行済株式数の状況

	発行済株式数		資本金		資本準備金		摘要
	増減数	残高	増減額	残高	増減額	残高	
	株	株	千円	千円	千円	千円	
平成15年9月30日	-	8,361	-	562,557	-	311,748	
平成15年10月中	-	8,361	-	562,557	-	311,748	
平成15年11月中	-	8,361	-	562,557	-	311,748	
平成15年12月中	-	8,361	-	562,557	-	311,748	
平成16年1月中	10	8,371	1,230	563,787	642	312,390	
平成16年2月中	26	8,397	3,360	567,147	1,285	313,675	
平成16年3月中	18	8,415	2,250	569,397	1,071	314,746	
平成16年4月中	-	8,415	-	569,397	-	314,746	
平成16年5月中	8,415	16,830	-	569,397	-	314,746	
平成16年6月中	-	16,830	-	569,397	-	314,746	

(注) 平成16年5月20日付をもって1株を2株に株式分割し、発行済株式総数が8,415株増加しております。

潜在株式の状況

	成功報酬型ワラント		ストックオプション	
	増減数	残高	増減数	残高
	株	株	株	株
平成15年9月30日	-	88	-	66
平成15年10月中	-	88	-	66
平成15年11月中	-	88	-	66
平成15年12月中	-	88	-	66
平成16年1月中	6	82	4	62
平成16年2月中	12	70	14	48
平成16年3月中	10	60	8	40
平成16年4月中	60	120	40	80
平成16年5月中	-	120	-	80
平成16年6月中	-	120	-	80

(注) 平成15年6月27日開催の臨時株主総会におきまして、ストックオプション（普通株式、上限230株）として、新株予約権を発行することについてご承認頂きましたが、発行に至る取締役会決議は行っておりませんので失権しております。

また、平成16年3月31日現在の株主に対し平成16年5月20日付をもって1株を2株に株式分割したことにより、潜在株式が、成功報酬型ワラントは60株、ストックオプションは40株、それぞれ平成16年4月に増加しております。

以上

5 財務諸表等
(1) 貸借対照表

区分	当第3四半期会計期間末 (平成16年6月30日)		前第3四半期会計期間末 (平成15年6月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金	794,549		791,361		795,102	
2 受取手形	1,469		-		49,875	
3 売掛金	297,971		303,992		411,542	
4 たな卸資産	40,443		53,918		39,904	
5 その他	37,349		22,640		25,095	
流動資産合計	1,171,784	75.8	1,171,913	77.1	1,321,520	78.2
固定資産						
1 有形固定資産	51,220	3.3	57,371	3.8	55,639	3.3
2 無形固定資産						
(1)製品マスター	102,388		69,855		84,291	
(2)その他	40,209		41,923		47,646	
無形固定資産合計	142,598	9.2	111,728	7.3	131,937	7.8
3 投資その他の資産						
(1)出資金	97,157		99,849		98,651	
(2)その他	83,623		80,064		81,597	
投資その他の資産合計	180,781	11.7	179,913	11.8	180,249	10.7
固定資産合計	374,600	24.2	349,063	22.9	367,826	21.8
資産合計	1,546,384	100.0	1,520,977	100.0	1,689,347	100.0

区分	当第3四半期会計期間末 (平成16年6月30日)		前第3四半期会計期間末 (平成15年6月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
流動負債						
1 買掛金	8,050		6,448		9,462	
2 未払費用	37,824		38,310		50,159	
3 未払法人税等	29,664		62,170		135,908	
4 その他	46,617		34,128		27,810	
流動負債合計	122,157	7.9	141,058	9.2	223,340	13.2
固定負債						
1 退職給付引当金	24,116		16,467		18,045	
2 役員退職慰労引当金	17,985		16,035		16,528	
3 その他	15,000		20,000		20,000	
固定負債合計	57,102	3.7	52,503	3.5	54,573	3.3
負債合計	179,259	11.6	193,561	12.7	277,913	16.5
(資本の部)						
資本金	569,397	36.8	562,557	37.0	562,557	33.3
資本剰余金						
1 資本準備金	314,746		311,748		311,748	
資本剰余金合計	314,746	20.4	311,748	20.5	311,748	18.5
利益剰余金						
1 利益準備金	19,500		19,500		19,500	
2 第3四半期 (当期)未処分利益	463,480		433,610		517,628	
利益剰余金合計	482,981	31.2	453,110	29.8	537,128	31.8
資本合計	1,367,124	88.4	1,327,415	87.3	1,411,433	83.5
負債資本合計	1,546,384	100.0	1,520,977	100.0	1,689,347	100.0

当第3四半期における税金費用については、中間財務諸表等における簡便法により計算し、未払法人税等を含めて表示しております。なお、前第3四半期に関しても比較のため同様の計算・表示をしております。

損益計算書

区分	当第3四半期会計期間 (自 平成15年10月 1日 至 平成16年 6月30日)		前第3四半期会計期間 (自 平成14年10月 1日 至 平成15年 6月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成14年10月 1日 至 平成15年 9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	830,585	100.0	929,312	100.0	1,291,196	100.0
売上原価	158,155	19.0	143,596	15.4	191,434	14.8
売上総利益	672,429	81.0	785,716	84.6	1,099,762	85.2
販売費及び一般管理費	504,669	60.8	471,722	50.8	630,040	48.8
営業利益(損失)	167,760	20.2	313,944	33.8	469,721	36.4
営業外収益	113	0.0	91	0.0	123	0.0
営業外費用	4,557	0.5	188	0.0	1,422	0.1
経常利益(損失)	163,316	19.7	313,847	33.8	468,422	36.3
特別損失	2,216	0.3			10	0.0
税引前第3四半期 (当期)純利益	161,099	19.4	313,847	33.8	468,412	36.3
法人税、住民税 及び事業税等	67,661	8.1	131,815	14.2	202,362	15.7
第3四半期(当期) 純利益(損失)	93,437	11.3	182,031	19.6	266,049	20.6
前期繰越利益	424,740		293,303		293,303	
中間配当額	54,697		41,725		41,725	
第3四半期 (当期)未処分利益	463,480		443,610		517,628	

当第3四半期における税金費用については、中間財務諸表等における簡便法により計算し、法人税、住民税及び事業税等に含めて表示しております。なお、前第3四半期に関しても比較のため同様の計算・表示をしております。